

平成21年度 第3回 (6月) 理事会議事録

- 日 時 平成21年6月11日(木) 午後6時30分～8時12分
- 会 場 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- 出席者 今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、高橋、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、小宮山、東野、村上、(仲野)
- 欠席者 大垣
- 議 長 今井

【討議内容】

I 行動報告 (5月分)

- 5月9日 20年度会計監査
東野、村上、荒木
- 9日 日臨技認定一般検査技師試験WG委員会
今井
- 10日 日臨技認定一般検査技師試験WG委員会
今井
- 11日 看護の日準備
竹浦
- 12日 看護の日
今井、竹浦、小宮山
- 12日 マタニティカーニバル2009
打ち合わせ会議(テレビ大阪)
栗本
- 14日 大阪府庁 定款変更届
今井、運天
- 14日 大臨技理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、高橋、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、小宮山、東野、村上
- 16日 日臨技選挙管理委員会
荒木
- 16日 新入会員研修会
今井、井戸田、酒井、山西、小宮山、高田
- 19日 渉外部会
清水
- 20日 総務・会計部会
吉本、運天、荒木、山田
- 21日 地区事業部会
田畑、出野、栗本
- 21日 情報組織部会
井戸田、酒井、小宮山、山西
- 25日 学術部会
高田、宮野、山西
- 27日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木
- 27日 浅田会計事務所 決算報告打ち合わせ
運天、荒木
- 28日 平成21年度 第1回定期総会
(平成20年度決算総会)
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、高橋、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、栗本、山西、小宮山、村上
- 29日 標準化専門部会
竹浦、山西

II 経過報告

- 1. 日臨技
- 1) 新型インフルエンザ感染防止のため、6月中のすべての会議・行事は中止となる。
- 2) 臨床検査技師の職業紹介報道が、NHKにて6月16日(火) 23:30～23:54で放送される(再放送:6月19日(金) 19:35～)

- 3) 平成21年度日臨技主催公益目的事業企画の「世界糖尿病デー」は平成21年11月15日(日)に、大阪府国際交流センターにて開催予定である。大臨技に対し、ニュース掲載・ポスター掲示等の広報協力要請があった。

- 4) 平成21年度日臨技公益委託事業申し合わせ事項について

・事業内容

- ① ガン征伐・乳がん撲滅啓発事業⇒実施9・10月⇒申込み締め切り8月末日
- ② エイズ・STI予防啓発事業⇒実施12月⇒申込み締め切り10月末日
- ③ 生活習慣病予防啓発事業⇒実施2月(平成22年)⇒申込み締め切り12月末日

委託金額

一律30万円を事業前に支給する。振り込み確認後、日臨技事務局に領収書を郵送する。

提出書類

担当地区理事へ、期限内に提出する。

- ① 「日臨技公益委託事業計画書」
- ② 「日臨技公益委託事業報告書」
- ③ 事業(活動)の実施模様のスライド

2. 近臨技

6月10日に会長会議が開催された。(新型インフルエンザ感染防止により近臨技理事会は中止)

- 1) 第14回近畿輸血検査研修会(10月3・4日)の開催が承認された。
- 2) 平成21年度の理事会日程が一部変更になった。
- 3) 第48回近畿医学検査学会(兵庫県)の会長賞・学術奨励賞の受賞者が決定し、次回学会(京都府)で表彰される。
- 4) 福井県臨床検査技師会が現在の「有限責任中間法人」から「一般社団法人」に変更した。
- 5) 京臨技担当の「第49回近畿医学検査学会」ホームページがアップされた。

3. 公益法人移行委員会

- ・5月27日に委員会を開催した。

「内閣府公益法人定款モデル」を参考に「大臨技定款」変更案の検討を行った。平成21年5月22日一部改正の「大臨技定款」の変更予定箇所の確認を行った。

4. 事務局

〈総務部〉

5月20日に部会を開催した。

- ・大臨技定期総会の開催準備を行った。
 - ・「年輪」の作成について検討した。新たにフジイカラーリプロ(株)に作成を依頼、7月下旬発刊の目処がついた。
 - ・「大臨技会報(通巻195号)」の作成について検討し、発刊日を8月31日付けとした。「大臨技定款」(平成21年5月22日一部改正)を掲載する。
 - ・大臨技事務所利用規程について報告した。
 - ・大臨技セキュリティポリシー(案)について検討した。
 - ・賛助会員への対応について検討した。
 - ・大臨技ニュース5月号を発行した。
 - ・大臨技ホームページを更新した。
- ##### 〈会計部〉
- 5月20日に部会を開催した。
- ・4月度収支決算書を作成した。
 - ・日臨技へ4月分会費の送金を行った。
 - ・平成20年度決算監査を行った。

〈渉外部〉

5月19日に部会を開催した。

- 献血活動について、平成21年8月8日を予定し、すでに血液センターと調整済みである。
- 日臨技共催目的事業申請準備を行った。
- 日臨技公益委託事業の協力として、乳がん対策活動について調査の準備作業を行った。
- 手話講演会（12月7日予定）について日程調整を行った。
- 大放技・大臨技合同フォーラムの第1回会議を7月に予定している。本年度は大放技が担当する。
- 今年度事業の担当について検討した。

5. 事業局

〈情報組織部〉

5月21日に部会を開催した。

- 新入会員研修会を5月16日に開催した。新入会員および入会申請者・入会予定者23名、関係者13名の計36名の参加があった。
- 職域部会（6月5日）の役割分担について検討した。
- 検査運営研修会（8月22日）の講師と内容について検討した。

〈地区事業部〉

5月21日に部会を開催した。

- マタニティカーニバル協力事業（7月4・5日）の検討をした。
- 6月23日テレビ大阪で最終の打ち合わせを行った。
- 大臨技用のチラシ・ユニホームの作成、ボランティアの役割分担、前日の準備等を検討した。

〈学術部〉

5月25日に部会を開催した。

- 学術部講演会（9月19日）について検討した。
- 教育セミナー（7月18日）について検討した。
- 大臨技事務所利用規程について報告した。

Ⅲ 他、報告

1. 教育セミナーの進捗状況（高田常務理事）

- 平成21年7月18日 14:00～17:00 関西医科大学附属滝井病院本館6階臨床講堂
- I 教育講演 山本容正教授（大阪大学大学院）
「患者の心理を考える」
青野明子准教授（大阪国際大学人間科学部）
- II ワークショップ
「いろいろな職場で活躍する先輩が抱負を語る」
- III 総合討論

2. 新型インフルエンザ等による事業中止について（今井会長）

5月中の事業の中止、延期を大臨技ホームページで広報するなど迅速な対応が出来た。今回のような自然災害以外による事業の中止や延期等の場合、今後必ず会長および副会長に報告・相談してから対応することとする。

3. 第31回献血推進活動（清水理事）

- 平成21年8月8日 10:00～16:30 難波グリーンガーデン
- 街頭呼びかけとして、献血ウエットティッシュの配布や大学生による路上ライブを行う。
- 日臨技公益委託事業として、「乳がん健診推進活動」を企画検討している。啓発グッズの購入も検討している。

4. 第5回府民健康フォーラム（竹浦副会長）

- 平成21年10月31日 14:00～17:00
- 6月2日に打ち合わせ会議を行った。
- テーマは「日常生活におけるがん予防を考える」とし、昨年同様、相談コーナーを設ける。

- タイトルとして、薬剤師会は「禁煙」、栄養士会は「食について」とした。大臨技もタイトルと講師を渉外部で検討し、7月末までに報告する。

Ⅳ 議題

1. 看護の日の今後の対応について（今井会長）

- 参加した会員から、技師会としてのアピールができていない、役割分担が明確でない等の意見があった。
- 今後、大臨技として協力していくためには、協力人員の増加、日程変更（休日への変更）等の大臨技の要望を伝えた上で協力していく。大阪府には資金面の協力を要望することとした。

2. 事務局から（運天副会長）

- メディカルテストジャーナル「働じほう」広告掲載について
現在、賛助会員ではない「働じほう」より、自社発行の「MTJ」の購読広告を大臨技ニュースに掲載をしたいとの要望があった。他の賛助会員の兼ね合いもあるが、前期か後期の6ヶ月を継続掲載することを条件に掲載を承諾することで、理事会承認を得た。
- 事務所移転資産について（荒木会計部長）
事務所移転資産として特定資産1,400万円（1年定期）計上しているが事務所移転が終了したこともあり、基本財産100万円に組み入れることで理事会承認を得た。
- 源泉所得税申告の延滞ペナルティについて（荒木会計部長）
源泉税は必ず月末までに事務所に報告することを、再度各部で徹底することとした。

3. 竹浦副会長より大臨技の新しいロゴマーク（5種類）の提案があり、次回理事会までに検討し、決定することとした。

4. 「情報セキュリティポリシー」について（吉本常務理事）

- 前回理事会からの継続審議議案であった「情報セキュリティポリシー」は、本日（平成21年6月11日）を制定日とし、大臨技ホームページ会員専用ページにアップする。

5. 大臨技事務所に無線LANが設置された。

Ⅴ 共催申請

- 1. 平成21年7月17日開催されるフクダ電子(株)主催の「第1回臨床検査技師の立場から見たベースメーカー立会い業務」の共催申請が出された。この件につき、高田常務理事がフクダ電子(株)担当者に詳細内容を確認し、次回理事会で継続審議とするならば、開催日程に無理があるため変更の必要があることも併せて伝えることとした。